

東大精研会
イベント開催のお知らせ

12月11日(火) 15:30-20:00
工学部14号館 1階 142講義室 / 山上会館 1階 T-Lounge CREDO

● **ビジネス研究会** 15:30-17:30 (工学部14号館 1階 142講義室)

～実践を通して思う産学連携のあり方～



15:30-15:55 講演 (1)

東京大学工学系研究科における社会連携・産学協創推進室の活動紹介
東京大学大学院工学系研究科社会連携・産学協創推進室 室長/教授 高橋浩之先生

15:55-16:20 講演 (2)

「i-Constructionシステム学」寄付講座の取り組み

東京大学大学院工学系研究科精密工学専攻 准教授 山下敦先生



16:20-16:45 講演 (3)

東北復興プロジェクトでの産学連携

NECエナジーデバイス株式会社 代表取締役社長 澤村治道さま

16:45-17:10 講演 (4)

エリオニクスの製品開発における産学連携の事例紹介

株式会社エリオニクス 開発技術部 取締役部長 伊藤高臣さま



17:10-17:35 講演 (5)

産学連携研究の取り組みと期待

日本電産株式会社 生産技術研究所 研究第1部長 花野雅昭さま

* 学生のみなさんの聴講も歓迎いたします *

● **懇親会・情報説明会** 18:00-20:00 (山上会館 1階 CREDO)

第一線で活躍されている企業の方とのネットワークが構築できます。
学生のみなさんは、ぜひ積極的にご参加ください。



東大精研会では、学科OB・企業会員・教員・学生のみなさんが交流をはかり
親睦を深めるイベントを定期的で開催しています。ぜひご参加ください。

～実践を通して思う産学連携のあり方～

オープンイノベーションの必要性が盛んに言われています。産学連携もその一つですが、異なる文化、ミッションを持った組織が連携することには、それなりの難しさもあり得ます。

今回のビジネス研究会では、産学連携で開発した技術を紹介を頂くと共に、産学連携の利点、産学連携を通して学んだこと、難しかったこと、企業から大学に望むこと、大学から企業に望むことを紹介いただきます。

15:30-15:55 講演 (1)

東京大学工学系研究科では、昨年3月に工学系研究科長のもとに、社会連携・産学協創推進室を発足させ、社会や産業界との強固な連携の上に学術を発展させるため、学内外の人的・設備的学術資源を効果的に連携活用し、社会連携・産学協創を戦略的かつ機動的に推進しています。本講演では、これまでに行われた活動についてご紹介いたします。

15:55-16:20 講演 (2)

社会インフラの建設企画・調査段階から維持管理・運用段階までのプロセスにおいて、IT, IoT, 空間情報処理技術, ロボット化技術等を活用することで生産性向上を図ることが可能なi-Constructionを実現するためのシステム開発, および, そのシステムを実践するプロフェSSIONALを育成するためのi-Constructionシステム学の構築を目的に, 2018年10月に「i-Constructionシステム学」寄付講座が設立されました。本講演では, 寄付講座の取り組みについてご紹介いたします。

16:20-16:45 講演 (3)

みやぎ復興パーク内に、東北大学未来科学技術共同研究センター (NICHe) がある。東北復興の志に燃える地元企業の創業者たちが出資して、ここで開発されたリチウムイオン電池とその自動化生産設備を用いて廃校となった小学校に電池会社を起業するまでを紹介する。

16:45-17:10 講演 (4)

弊社は2014年、経済産業省によるグローバルニッチトップ企業100選に選定されました。グローバルニッチ市場に向けた製品開発における産学連携の事例として、電子線ディスクマスタリング装置 (EBWシリーズ) の開発、および、表面力測定装置 (ESF-5000 Plus) の開発についてお話を致します。

17:10-17:35 講演 (5)

弊社は、2016年4月に東京大学生産技術研究所内に「未来ロボット基盤技術」に関する社会連携研究部門を設置し、共同研究を開始しております。今回の発表では、これまでの共同研究の成果と、我々が考えるロボットを活用した未来の工場のあり方についてご紹介し、皆様と、ものづくりの未来について議論させて頂ければと思います。